

第12回 通常総会を開催



公益社団法人藤沢法人会の第12回通常総会並びに記念研修講演会が、6月21日(金)湘南鎌倉クリスタルホテルで、会員・来賓他114名出席のもと開催されました。

総会の前段で開催された研修講演会では、入内嶋晃事業研修委員長の司会で、共同通信社編集委員兼論説委員の太田昌克氏をお招きし、「揺れる国際秩序、米大統領選と世界の危機」と題する講演を拝聴しました。

総会は、川口重幸総務委員長の司会で進行。大川信乃副会長の開会のことばに続き、司会より定足数を確認し、総会の成立を宣言しました。次に澤邑重夫副会長より来賓紹介後、相原厚志会長がご挨拶を述べられました。続いて公務の都合により退席される鈴木恒夫・藤沢市長からご祝辞を頂戴しました。

議事の前に令和5年度の会員増強に関する表彰が行われ、横山貢組織委員長より表彰内容と該当者を発表し、個人では、5件以上の4名に表彰状、福利厚生制度受託会社3社に感謝状が会長より贈呈されました(表彰状並びに感謝状贈呈者は3頁に掲載)。

議案審議は、相原会長を議長に、第一号議案・令和5年度財務諸表報告及び監査報告に関する承認の件を上程し、倉知克則総務副委員長より報告後、杉田祐一監事より監査報告が行われ承認されました(正味財産増減計算書は4頁に掲載)。

次に報告事項として、令和5年度事業経過報告を大筋剛久総務委員、令和6年度事業計画を小柴智彦総務委員、令和6年度年度予算を成勢啓一総務委員(正味財産増減計算書は5頁に掲載)がそれぞれ報告を行いました。

以上で、議案審議並びに報告を終え、次に白田徳秀・藤沢税務署長、木村俊雄・寒川町長、城田英昭・東京地方税理士会藤沢支部長より祝辞を頂戴し、川又辰治副会長の閉会のことばで終了しました。

懇談会では、田中靖一副会長の開会のことばの後、岩瀬憲洋・藤沢県税事務所所長に乾杯のご発声を頂戴し、懇談会が盛大に行われ、田邊勝利副会長の閉会のことばで終了しました。

令和5年度新入会員紹介の優秀表彰者名 〈順不同・敬称略〉 於・第12回通常総会

支部表彰 （年度間入会数から退会数を差し引いた数値が多い上位3支部を表彰）

- 1
- 藤沢西支部
- 2
- 藤沢南支部
- 3
- 茅ヶ崎北東支部

個人表彰 ☆年度間紹介者☆(数字は紹介件数)

- 11 横山 貢 〈株なんどき牧場〉
- 10 櫻井 淳 〈株湘南セールスプロモーション〉
- 9 宮前優美子 〈大同生命保険(株)湘南支社〉
- 5 川口 重幸 〈株WIN〉
- 4 今津 奈央 〈大同生命保険(株)湘南支社〉
- 3 澤邑 重夫 〈社会保険労務士法人澤〉、大貫 美則 〈株ホンダ販売神奈川〉、張 幹枝 〈資キラク〉、尾崎 宏治 〈A I G損害保険(株)藤沢支店〉
- 2 相原 厚志 〈相和設備工業(株)〉、田中 靖一 〈株富士中商会〉、小柴 智彦 〈ホームプラザサンヨー(株)〉、櫻井 貴裕 〈株櫻井興業〉、入澤ひろみ 〈有泰明商事〉、斎間 孝 〈株サイマコーポレーション〉、根上 貴子 〈株APIC〉、富江 順子 〈大同生命保険(株)厚木営業所〉、佐藤 信重 〈有サトーズ保険事務所〉、菅原 清治 〈菅原保険事務所〉
- 1 和田 幸男 〈有サンエイト〉、大川 信乃 〈株オーカワ〉、大石 憲子 〈株大石商店〉、吉田 和己 〈株フォービー〉、中川 信義 〈株グローブ企画〉、杉本 剛昭 〈有湘南法務コンサルティング〉、倉知 克則 〈有クラチ工業〉、河合 幸雄 〈有三河屋〉、水嶋 聡 〈有水嶋企画〉、田村 進 〈宗鵜沼伏見稻荷神社〉、田中 康俊 〈株湘南社〉、嶋村 裕二 〈有弘陽エンタープライズ〉、木本己樹彦 〈サンキホーム(株)〉、和田江理佳 〈株えにし〉、戸嶋 優一 〈SURFOOD(株)〉、工藤 司郎 〈株ツカサ〉、若林 美樹 〈株シー・イー・アール〉、安武 勝 〈有湘南クラフト〉、吉田 恵子 〈有湘南ひまわり〉、須田 陽子 〈大同生命保険(株)湘南支社〉、山崎 愛 〈大同生命保険(株)湘南支社〉、鈴木 淳子 〈大同生命保険(株)横浜支社〉、福田 慶子 〈大同生命保険(株)平塚営業所〉、雲田 陽介 〈A I G損害保険(株)横浜支店〉、沖田 弘基 〈A I G損害保険(株)横浜支店〉、市川 陽平 〈A I G損害保険(株)厚木支店〉、小山 希佳 〈A I G損害保険(株)厚木支店〉、石橋 広一 〈株アクセル〉、辻本 賢一 〈フツロ保健センター〉

団体感謝状

大同生命保険株式会社湘南支社、A I G損害保険株式会社藤沢支店、アフラック生命保険株式会社湘南支社

全法連・県法連功労者表彰者名 〈敬称略〉

全法連功労者表彰受表彰者

澤邑 重夫 〈社会保険労務士法人澤〉、伊藤 和司 〈株ユーコーテレコム〉

県法連功労者表彰受表彰者

小河 静雄 〈有工匠〉、櫻井 貴裕 〈株櫻井興業〉、大貫 美則 〈株ホンダ販売神奈川〉、加藤 芳郎 〈株藤吉〉

令和5年度 **正味財産増減計算書**

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで (単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
I. 一般正味財産増減の部				
i. 経常増減の部				
(i) 経常収益				
1. 特定資産運用益	8,754,050	8,794,773	△ 40,723	
(1) 特定資産受取利息	30,000	24,138	5,862	利息
(2) 特定資産受取賃借料	8,724,050	8,770,635	△ 46,585	会館テナント家賃等
2. 受取会費	36,728,500	34,558,500	2,170,000	
(1) 正会員受取会費	35,228,500	33,458,000	1,770,500	年会費
(2) 賛助会員受取会費	1,500,000	1,100,500	399,500	年会費
3. 事業収益	620,000	696,000	△ 76,000	
(1) 研修会事業収益	310,000	414,000	△ 104,000	研修会等負担金
(2) 募金収益	160,000	132,000	28,000	チャリティゴルフ大会収益
(3) 広告事業収益	150,000	150,000	0	機関誌の広告料
4. 受取補助金	20,149,890	20,251,714	△ 101,824	
(1) 都道府県連補助金	1,839,590	1,827,414	12,176	
(2) 全法連助成金振替額	18,020,300	18,020,300	0	全法連による助成金
(3) 全法連補助金	290,000	404,000	△ 114,000	
5. 雑収益	1,175,040	1,208,339	△ 33,299	
(1) 受取利息	300	354	△ 54	利息
(2) 雑収益	1,174,740	1,207,985	△ 33,245	
経常収益計	67,427,480	65,509,326	1,918,154	
(ii) 経常費用				
給料手当	19,000,000	15,566,005	3,433,995	職員給与と手当等
退職給付費用	664,500	736,500	△ 72,000	職員退職金積立
福利厚生費	2,243,260	2,140,309	102,951	社会保険料等
旅費交通費	2,852,260	2,740,046	112,214	通勤交通費、出張旅費等
通信運搬費	5,656,360	4,975,126	681,234	切手、葉書、送料等
減価償却費	1,816,755	1,648,899	167,856	
消耗什器備品費	1,861,222	1,712,370	148,852	
消耗品費	2,181,603	2,578,555	△ 396,952	事務用品等
修繕費	300,000	190,300	109,700	
印刷製本費	7,517,006	7,738,923	△ 221,917	機関誌印刷費等
光熱水料費	1,150,000	759,762	390,238	電気、水道代
賃借料	124,440	154,975	△ 30,535	
事務所管理費	1,525,872	1,665,713	△ 139,841	
会場費	314,780	449,822	△ 135,042	会場費等
保険料	228,000	230,000	△ 2,000	
諸謝金	3,290,000	3,276,100	13,900	セミナー等講師料
租税公課	1,365,700	1,259,250	106,450	
会議費	6,794,700	6,218,723	575,977	会議飲食代等
委託費	3,935,820	4,291,180	△ 355,360	
支払負担金	1,682,400	1,490,911	191,489	
支払寄付金	345,000	456,000	△ 111,000	
渉外慶弔費	300,000	282,800	17,200	
表彰費	878,980	799,775	79,205	
支払手数料	1,060,000	1,122,624	△ 62,624	顧問料、各種振込手数料他
雑費	15,000	9,040	5,960	
経常費用計	67,103,658	62,493,708	4,609,950	
当期経常増減額	323,822	3,015,618		
ii. 経常外増減の部				
(i) 経常外収益				
経常外収益計				
0				
(ii) 経常外費用				
法人税及び住民税	140,000	184,500	△ 44,500	
経常外費用計	140,000	184,500	△ 44,500	
当期経常外増減額	△ 140,000	△ 184,500	44,500	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	183,822	2,831,118	△ 2,647,296	
一般正味財産期首残高	240,257,062	240,257,062		
一般正味財産期末残高	240,440,884	243,088,180		
II 正味財産期末残高	240,440,884	243,088,180	△ 2,647,296	

令和6年度

正味財産増減予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算	増 減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
i. 経常増減の部				
(i) 経常収益				
1. 特定資産運用益	8,578,050	8,754,050	△ 176,000	
(1) 特定資産受取利息	30,000	30,000	0	利息
(2) 特定資産受取賃借料	8,548,050	8,724,050	△ 176,000	会館テナント家賃等
2. 受取会費	36,048,500	36,728,500	△ 680,000	
(1) 正会員受取会費	34,848,500	35,228,500	△ 380,000	年会費
(2) 賛助会員受取会費	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	年会費
3. 事業収益	650,000	620,000	30,000	
(1) 研修会事業収益	340,000	310,000	30,000	研修会等負担金
(2) 募金収益	160,000	160,000	0	チャリティーゴルフ大会収益
(3) 広報事業収益	150,000	150,000	0	
4. 受取補助金	20,102,010	20,149,890	△ 47,880	
(1) 都道府県補助金	1,832,110	1,839,590	△ 7,480	
(2) 全法連助成金振替額	17,923,900	18,020,300	△ 96,400	全法連による助成金
(3) 全法連補助金	346,000	290,000	56,000	
5. 雑収益	1,235,040	1,175,040	60,000	
(1) 受取利息	300	300	0	利息
(2) 雑収益	1,234,740	1,174,740	60,000	
経常収益計	66,613,600	67,427,480	△ 813,880	
(ii) 経常費用				
給料手当	19,000,000	19,000,000	0	職員給与手当等
退職給付費用	400,000	664,500	△ 264,500	職員退職金積立
福利厚生費	2,243,260	2,243,260	0	社会保険料等
旅費交通費	3,427,600	2,852,260	575,340	通勤交通費、出張旅費等
通信運搬費	5,389,285	5,656,360	△ 267,075	切手、葉書、運送料等
減価償却費	1,666,694	1,816,755	△ 150,061	
消耗什器備品費	1,772,431	1,861,222	△ 88,791	
消耗品費	2,018,389	2,181,603	△ 163,214	事務用品等
修繕費	300,000	300,000	0	
印刷製本費	7,156,564	7,517,006	△ 360,442	機関誌印刷費等
光熱水料費	930,000	1,150,000	△ 220,000	電気、水道代
賃借料	124,440	124,440	0	
事務所管理費	1,537,752	1,525,872	11,880	
会場費	462,030	314,780	147,250	会場費等
保険料	230,000	228,000	2,000	
諸謝金	3,567,000	3,290,000	277,000	セミナー等講師料
租税公課	1,730,200	1,365,700	364,500	
会議費	6,205,750	6,794,700	△ 588,950	会議飲食代等
委託費	4,320,440	3,935,820	384,620	
支払負担金	1,687,400	1,682,400	5,000	
支払寄付金	345,000	345,000	0	
支払手数料	861,400	1,060,000	△ 198,600	顧問料、各種振込手数料他
表彰費	878,980	878,980	0	
雑費	15,000	15,000	0	
渉外慶弔費	200,000	300,000	△ 100,000	
経常費用計	66,469,615	67,103,658	△ 634,043	
当期経常増減額	143,985	323,822	△ 179,837	
ii. 経常外増減の部				
(i) 経常外収益				
経常外収益計				
0				
(ii) 経常外費用				
法人税及び住民税	140,000	140,000	0	
経常外費用計	140,000	140,000	0	
当期経常外増減額	△ 140,000	△ 140,000	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	3,985	183,822	△ 179,837	
一般正味財産期首残高	236,919,911	236,736,089		
一般正味財産期末残高	236,923,896	236,919,911		
II 正味財産期末残高	236,923,896	236,919,911	3,985	

※令和6年度は重要な資金調達（借入れ）及び設備投資の予定はありません。